

## 第7回 広域系統整備委員会コスト等検証小委員会 議事要旨

日時 2018年6月25日(月) 13:30～15:00

場所 電力広域的運営推進機関 豊洲事務所B、C会議室

### 出席者

#### <委員>

加藤 政一 委員長(東京電機大学 工学部電気電子工学科 教授)  
田中 誠 委員(政策研究大学院大学 教授)  
新里 智弘 委員(公認会計士)  
洞口 明史 委員(東海旅客鉄道(株) 建設工事部 担当部長)  
竹島 尚弘 委員(関西電力(株) 電力流通事業本部 工務部長)  
松本 泰崇 委員(九州電力(株) 送配電カンパニー 電力輸送本部 部長)

#### <オブザーバー>

##### 【コスト検証業務委託先】

河野 啓利 (東電設計(株) 電気本部 部長)

##### 【事業実施主体】

横山 明 (中部電力(株) 送変電技術センター変電施設課 課長)  
鎌迫 祥也 (中部電力(株) 資材部 購買契約グループ 副グループ長)

(以上 敬称略)

### 配布資料

- (資料1) 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画  
「東栄変電所変圧器増設・増強工事」の検証
- (資料2) 「東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画」  
東栄変電所 変圧器増設・増強工事について (中部電力)
- (資料3) 【東京中部間連系設備に係る広域系統整備】  
ー 東栄変電所変圧器増強・増設工事 ー (東電設計)

## 議題 1. 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画の「東栄変電所変圧器増強・増設工事」の検証

- ・事務局から資料 1 により、東京中部間連系設備に係る東栄変電所変圧器増強・増設工事について、今回の検証において確認すべき事項について説明があった。
- ・当該工事の事業実施主体であるオブザーバーの中部電力から、資料 2 により、工事費の内訳やプロジェクト全体としての発注方式の考え方等について、前回の委員会での意見を踏まえた追加の説明があった。
- ・当該工事のコスト検証業務の委託先であるオブザーバーの東電設計から、資料 3 により、工事費の妥当性の確認結果および、前回の委員会での意見を踏まえた追加の検証結果について説明があった。
- ・事務局から資料 1 により、東京中部間連系設備に係る東栄変電所変圧器増強・増設工事の検証結果について説明があった。

(主な意見、質疑等)

- ・同規模工事の過去実績との対比において、過去実績の年代および設備仕様等についての質疑があった。今回の工事額は、比較的年代の近い過去実績とほぼ同等であり、また、設備仕様についても確認できる範囲で同様のものであるとの補足の説明があった。
- ・工事費の検証について、同規模工事の過去実績との対比や実施案との差異の確認で工事費が増加した場合に限らず、今回のように工事費が減少した場合であっても、その要因なども含め妥当性を確認する方が良いとの意見があった。
- ・今回のように地内系統整備分と広域系統整備分が含まれる工事においては、合理的な設備形成の観点からは工事全体としてのコスト低減がなされていることが肝要であり、今回も、その点が検証されていることを確認した。
- ・一部仕様の見直しなどにより工事費の増加要因があったものの、発注前段階での詳細検討等により、全体としてコスト低減が図れていることを確認した。

東栄変電所変圧器増強・増設工事の発注前段階における検証については、概ね委員の了解が得られたため、事業実施主体は検証結果を踏まえ発注手続きを開始することとした。今後の発注手続きに当っては、更なるコスト低減を図るとともに、工事の円滑、着実な実施に向け取り組むこととした。

以上